

影像の

すがたのかりうど

〈博物誌〉

Histoires Naturelles

狩人

ルナール

新潮文庫より 岸田国土 = 訳

朝早くとび起きて、頭はすがすがしく、気持ちは澄み、からだも夏の衣装のように軽やかな時にだけ、彼は出かける。別に食べ物などは持って行かない。みちみち新鮮な空気を飲み健康な香りを鼻いっぱい吸い込む。獲物も家へ置いて行く。彼はただしっかり目をあけていさえすればいいのだ。その眼が網の代わりになり、そいつにいろいろなものの影像がひとりにて引かかってくる。

朝早起頭気持夏衣
装軽時吸込獲物家
置行彼眼網代健康
あいうえおかきく
けこアイウエオカ
キクケコサシスセ
ABCDEFGHIJKLMN
abcdefghijklmno

朝早くとび起きて、頭はすがすがしく、気持ちは澄み、からだも夏の衣装のように軽やかな時にだけ、彼は出かける。別に食べ物などは持って行かない。みちみち新鮮な空気を飲み健康な香りを鼻いっぱい吸い込む。獲物も家へ置いて行く。彼はただしっかり目をあけていさえすればいいのだ。その眼が網の代わりになり、そいつにいろいろなものの影像がひとりにて引かかってくる。

美味が
どっさり到着。
あふれる程の感謝を胸に
これからも品揃えとサービスを
充実させ、よりよい店づくりを
めざしてまいります。

あふれる程の感謝
新しい
毎日へ。

朝早くとび起きて、頭はすがすがしく、気持ちは澄み、からだも夏の衣装のように軽やかな時にだけ、彼は出かける。別に食べ物などは持って行かない。みちみち新鮮な空気を飲み、健康な香りを鼻

亜阿哀愛始悪逢飲駅猿縁
あいうえおかきくけこA